

生体電磁環境に関する検討会 電波の生体への影響に関する中間報告書WG
報告書案の構成（案）及び担当（案）

平成26年7月14日
WG事務局

第1部 概要

第1章	全体の概要	事務局
-----	-------	-----

第2部 電波による人体への影響について

第2章	電波による人体への影響に関する研究の推進	事務局 牛山主査 宮越構成員 寺尾構成員 武林構成員 平田構成員 事務局
	2. 1 研究の動向	
	動物	
	細胞	
	ヒト	
	疫学	
	ドシメトリ	
	2. 2 総務省委託研究	事務局
第3章	国際的な動向	事務局 事務局 渡邊構成員 宮越構成員 平田構成員・事務局 事務局
	3. 1 国際機関の動向 (国際的な電波防護活動への貢献)	
	WHOの動向	
	ICNIRPの動向	
	IARCの動向	
	その他(ITU、IEC、IEEE等)	
	3. 2 諸外国の規制動向	事務局
第4章	生体安全性評価に関する国際研究協力の推進	事務局 事務局
	4. 1 国際機関との協力	
	4. 2 GLORE	事務局
第5章	電波防護指針の評価・検証	牛山主査 寺尾構成員 西澤構成員・事務局 渡邊構成員
	5. 1 長期的影響の可能性(熱作用・刺激作用 以外の影響への懸念)についての考え方	
	5. 2 電磁過敏症についての考え方	
	5. 3 「予防原則」についての考え方	
	5. 4 防護指針の妥当性	渡邊構成員
第6章	結論	事務局 西澤構成員・事務局 事務局 事務局 事務局 事務局 事務局
	6. 1 電波法令での規制についての考え方	
	6. 2 リスクコミュニケーション	
	6. 3 行政、事業者等の役割の明確化	
	6. 4 他省庁との連携(関係省庁連絡会議等)	
	6. 5 新たなICT機器への対応	
	6. 6 今後取り組むべき研究課題	
6. 7 その他今後検討が必要な課題		

第3部 電波による医療機器への影響について (略)

各構成員ご担当部分の提出期限: 8月18日(月)